

# 令和4年度自己評価結果公開シート(ラ・サンテ幼稚園)

作成 学校法人 小曾根学院

園是

偏することなく 党することなく 和やみ 親しみ 力を合わせ 薫草のごと育み 愛しみ 慈しむ。

## 1. 教育目標

「明るく素直で元気な子どもに」…思いやりと礼節・夢を持つ

「強く元気で心身健康な子どもに」…体力作りとがんばり抜く力

「考える(物事に興味を持ち進んで活動する)子どもに」…聞く力と集中力

## 2. 令和3年度に定めた学校評価の具体的な目標や計画 (重点的に取り組んだ事柄)

外遊びを中心に子ども達が自主的に考えたり話し合ったり、行動できるように働きかける。職員全員が一人一人の子どもたちのことを知り、発達や課題を職員みんなで共通理解する。状況に応じて変更事項にも臨機応変に対応する。コミュニケーションをしっかりとる。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

項目番号	評価項目	取組状況
1	教育課程を理解し、教職員と共通理解し、実施する。	教育課程を理解し、どう保育するのか、どう子どもにかかわるのかを子どもに合わせて考えていく。進めていく。
2	教育の質の向上を測るため、職員の園内研修を充実させる。	行事のための研修にらず、職員が成長できる、又、子ども達も成長できる研修を行う。
3	保護者に幼稚園の様子、意図することを伝え、要望や意見に対応する。	しっかり幼稚園の意図を伝え、理解・協力してもらい保護者の要望にも応える。こまめに伝える。
4	状況に応じて子育て支援の充実を図る。	コロナが落ち着いてきたが、すぐに今までと同じ様に出来ないので、出来る事から行っていく。
5	幼稚園、地域の状況に踏まえ中長期的なビジョン・計画を策定する。	少しずつ地域の人とのかかわりを増やせるように考えて行く。

## 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

外遊びの活動から自分から進んで取り組むことに力を入れた。自己肯定感を持つ事ができるようにかかわっていきたい。どの学年ともコミュニケーションが取れるように活動を考えて行きたい。子どもが主体となる保育を考えていきたい。

## 5. 今後取り組むべき課題

課 題	具 体 的 な 取 り 組 み 方 法
コロナ前の保育	少しずつ感染前の保育を行う
保護者の理解とニーズ	健康ということが一番に考えて保育を進める。感染前の保育をどれだけ行えるか、同じように出来ないことも理解してもらう。
気になる子への配慮	その子その子にあった対応を考え、その子が成長して行ける様に対応し、職員同士、保護者の方とも共通理解を進めていく。
ホームページの充実や動画配信	ホームページのブログ更新や、動画配信などを定期的に発信する。

## 6. 学校関係者の評価（学校関係者評価委員会 7 名の意見を集約）

項目 番号	評 価 内 容
1	年齢に応じた教育課程の中で年齢に合った保育を、職員全体で行えている。全職員で子供たちを見守っている。
2	研修をしている事をもっと保護者に伝え、子ども達にこんな事を教えた、伝えたと言う事を保護者にも伝えてほしい。
3	コロナも落ち着いてきたので開かれた幼稚園になってほしい。幼稚園の意図をもっと伝えていってほしい。
4	今までと同じ様にとはいかないとわかっているが子育て支援に力を入れてほしい。
5	少しずつ地域の方や他との関わりも増えてきているので、もっと計画をたててほしい。
その他	その時その時で臨機応変に対応している。

## 7. 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。